

2. 学部授業科目

授業科目名 (英文表記)	地域暮らしの健康学B –サイクリングマップをつくろう– (Health Studies for Community Life B –Experiential Learning through Cycling Map Making–)		
単位数	2 (学部生のみ)	授業形態	講義
担当教員	藤永 博 他		
開 講	南紀熊野サテライト	区 分	学部開放科目
実施日・時間	第1回 4月23日(土) 13:00~17:00	(担当: 藤永・ゲスト)	
	第2回 6月4日(土) 13:00~17:00	(担当: 藤永・ゲスト)	
	第3回 7月9日(土) 13:00~17:00	(担当: 藤永・ゲスト)	
	第4回 7月16日(土) 13:00~17:00	(担当: 藤永・ゲスト)	
	第5回 7月23日(土) 13:00~17:00	(担当: 藤永・ゲスト)	
	第6回 8月20日(土) 13:00~17:00	(担当: 藤永・ゲスト)	

【授業のねらい・概要】

この授業では、健康的な地域暮らしのため、地域の魅力を広く内外に伝えるためのサイクリングマップを実際につくり、その活用方法や期待される効果等について考察します。2回目の授業で紀の川エリアでのサイクリングマップを活用した先駆的な取り組みを視察し、サイクリングマップの機能、構成、可能性などについて学びます。そのうえで、3回目以降、サテライト周辺、上富田、田辺市、白浜町などで地域を選定して、サイクリングマップの企画・制作を行います。サイクリングマップの企画・制作にあたっては、紀の川サイクリングクラブ(KCC)の関係者の方々や地域の自転車愛好家等から指導・助言をいただきます。予備的な知識やスキルは必要ありません。すべて授業の中で身につけていきます。

【授業計画】

第1回 サイクリングマップ入門

今、なぜ自転車か／サイクリングマップの機能・構成・可能性／フィールドワークについて／サテライト周辺のサイクリングマップを考える

第2回 フィールドワークー紀の川サイクリングマップを利用したツーリング体験

紀の川エリア・サイクリングマップを利用したフィールドワーク(紀の川市)

どのような情報をサイクリングマップに盛り込むか

第3回 健康づくり・地域づくりのためのサイクリングマップ

フィールドワークのふりかえり／サイクリングマップ制作の全体企画(エリア・機能・構成)／サイクリングマップの作り方／身近な場所のサイクリングマップを考える

第4回 夏のサイクリングに備えてー知って防ごう熱中症／サイクリングマップの制作

第5回 サイクリングマップの制作・情報収集(可能であればフィールドワーク)

第6回 サイクリングマップの制作・情報収集(可能であればフィールドワーク)

【到達目標】

- ①サイクリングマップの制作をとおして健康的なライフスタイルや地域の魅力について理解する。
- ②グループワークやフィールドワークの手法について体験的に学ぶ。

【教科書】

教科書は使用しません。必要に応じて資料を配布します。

【参考書】

必要に応じて授業中に紹介します。

【成績評価方法】

サイクリングマップの制作をとおした学習の過程が明らかになるように、毎回、レポートを書いてもらいます。レポートと完成したサイクリングマップをポートフォリオの形でまとめたものを総合的に評価します。

【授業時間外学習】

授業中のグループワーク(ディスカッションや制作)に備えて必要な情報を収集してください。詳細については授業中に説明します。

【履修上の注意・メッセージ】

自転車やサイクリングマップに関心がある方であれば、どなたでも受講は可能です。紀の川市でのフィールドワークではレンタル自転車(有料)が利用できます。